

視察報告



議会運営委員会

令和元年8月5日～6日

東京都町田市、栃木県那須塩原市

「議会運営と議会改革の取り組み」



▲視察を受ける前に市の地場産品である牛乳で乾杯しました（那須塩原市）

町田市では、タブレット導入によってペーパーレス化による印刷コストの削減や、職員の労務費の削減によって、導入コストを含めても年間約100万円のコスト削減が見込めるとのことでした。また路線バスに「市議会を開きます」ポスターを掲出したり、高校生との意見交換会を開催したりするなどの取り組みを行っていました。那須塩原市では、議会基本条例の検証・外部評価の結果を受け、さらなる議会改革の推進に取り組んだり、議場での市民コンサートを開催したりするなど、両市とも議会力向上の取り組みはもちろん、議会に親しみを持ってもらうユニークな取り組みが行われていました。こうした他市の事例も参考に、本市議会においても、魅力ある議会の実現に努めていきます。

令和元年11月12日～14日

岡山県岡山市「平成30年7月の西日本豪雨災害」

兵庫県姫路市「市職員の業務におけるAIの活用」

奈良県奈良市「RPAを活用した業務の効率化」

岡山市では、平成30年7月の豪雨により川の堤防が決壊し、多くの被害が出た災害について学びました。発生直後の対応から今後の災害対応に至るまで、広く詳しい事例を知ることができました。姫路市では、市職員の業務におけるAIの活用について学び、手書きの申請書を自動でデータ化したり、市役所所有のデータを分析するシステムの活用など先進的な事例に触れることができました。奈良市では、RPAを活用した業務の効率化について学び、パソコン内の複数のアプリケーションをまたいでデータを自動入出力するシステムを活用し、時間外勤務を大幅削減できたとのことでした。3市いずれも、本市で有効活用の可能性がある要素が多数含まれた視察となりました。

総務委員会



▲パソコン上の業務を自動化するRPAについて学びました（奈良市）

文教産業委員会

令和元年11月6日～8日

愛知県知多市「新舞子マリナーパーク」

愛媛県今治市「みなと再生事業」

滋賀県大津市「いじめ防止対策」



▲みなと再生事業及び海の駅について学びました（今治市）

知多市では、海洋性レクリエーションの拠点である「新舞子マリナーパーク」での各種イベントの開催状況や、交流人口拡大に向けた取り組みなどを学びました。今治市では、交流を主体とした港空間を創出するみなと再生事業の概要や観光客・交流人口への影響、事業実施の核施設である「みなと交流センター」及び「海の駅」の管理運営や施設の利用状況などについて学びました。大津市では、いじめ対策推進室の設置に至る経緯、LINEを利用したいじめ防止対策事業、いじめ対策担当教員配置の効果などについて視察しました。今回の視察で学んだ内容は、委員会で調査研究を進めている「海を活用した交流人口の拡大」や、いじめ防止の取り組みに活かしていきます。